## 宇宙開発の現状報告

(平成 22 年 12 月 15 日(水)~平成 22 年 12 月 21 日(火))

平成22年12月22日 宇宙開発委員会事務局

## 宇宙開発に関する国内の動向

科学技術への顕著な貢献 2010(ナイスステップな研究者)として、 IKAROS デモンストレーションチームを選定

科学技術政策研究所は、科学技術への顕著な貢献 2010(ナイスステップな研究者)に、宇宙ヨット「IKAROS」の技術開発と実証実験の成功の業績から、JAXAのIKAROSデモンストレーションチーム(森治チームリーダー、横田力男ソーラー電力セイル膜面開発担当、深田弘崇ソーラー電力セイル展開ミッション担当)を選定した。科学技術政策研究所は、2005年から、科学技術に関する顕著な業績を上げた人の中から、特に科学技術政策上注目すべき業績を上げた人をナイスステップな研究者として選定しており、今年は 10 組 13 名を選定した。

## 宇宙開発に関する海外の動向

- ソユーズ(第 26 次/27 次長期滞在員搭乗)の打上げ成功 【露】 12月 15日(水)19時9分(世界標準時、以下同じ)、ロシア連邦 宇宙局(FSA)はバイコヌール宇宙基地からソユーズ FG ロケットに よりソユーズ宇宙船の打上げに成功した。同宇宙船には国際宇宙ステーション(ISS)の第 26 次/27 次長期滞在員 3 名(露・米・伊各 1 名)が搭乗しており、同宇宙船は 17日(金)20時 11分、ISS にドッキングした。同長期滞在員は約 5 か月間 ISS に滞在する予定。
- 長征ロケット、航行測位衛星の打上げに成功 【中】 12月17日(金)20時20分、中国は、西昌衛星発射センターより、長征3Aロケットを打ち上げ、航行測位衛星「北斗2号シリーズ」7機目の軌道投入に成功した。